

前回、『ガバナンス』について紹介いたしました。
今回も、読者の反響から、『ニューロマーケティング』について紹介します。

今回、『ニューロマーケティング』について、「マーケティング思考」と「組織神経科学の理論」を紹介いたします。

『マーケティング思考』（下図）

ニューロマーケティング

・ マーケティング思考

想像力

顧客の心や生活を思い描く力

共感力

顧客の気持ちを感じ取る力

提案力

顧客の一步先を行き、価値を提案する力

ニューロマーケティングとは、神経科学や心理学、行動経済学といった科学の知見と従来のマーケティング戦略を融合して、人間の脳や無意識レベルの反応を理解し、ビジネスに活用しようというアプローチです。

（引用：ザ・ニューロマーケティング 遠藤貴則 株式会社KADOKAWA）

それに関連して、マーケティング思考について再考いたします。

前々回、紹介した既寄稿「マーケティング思考」でも多くの反響があり、特に図1にある

- ・「想像力」顧客の心や生活を思い描く力
- ・「共感力」顧客の気持ちを感じ取る力
- ・「提案力」顧客の一步先を行き、価値を提案する力

今日から実践できるとのことです。

（図）著者作図
引用：小さな会社を強くするマーケティング思考 岩崎邦彦[著] 日本経済新聞出版

①-2『コーポレートガバナンス・コード改訂』

実際の顧客の案件を解決できる「**3つの力**」です。
著者自身も関係する多くのステークホルダーの困りごとを解決するための有効な「**思考ツール**」であると確信いたします。

ここで、前回の寄稿『ガバナンス』についての読者の反響を紹介いたします。
『これだけ技術、特にAIの進化著しい時代では、人の存在する意味が問われると思っています。
それだけに人は成長し続けていかなければなりませんし、その成長を後押しする企業は時代に
沿って生き残っていけるのではないのでしょうか。

問われることを答えるのはもちろんですが、問われる前に発信する事も大切なのかも、と思っています。

そのベンチマークとして国家公務員スキル一覧は凄く役立つと感じました。
57のスキルと27のマインドセット、『多い』と感じましたが、国家公務員になる人は優秀だけでなく、根底には『**人の役に立ちたい**』という人が多いと思っています。
AI対策なのかもしれませんが、その中から得手不得手や志向から選んで強化・補強する事で、
時代や周囲の期待・要望にあった成長ができそうです。』

本当に大変貴重なコメント有難うございます。

『組織神経科学の理論』（下図）

ニューロマーケティング

・ 組織神経科学の理論

主要な神経伝達物質、ホルモンの種類

物質、ホルモン	主な機能	ビジネスとの関係
ドーパミン	報酬、学習、動機づけ	イノベーション、起業家精神、エンゲージメント
ノルアドレナリン	注意、覚醒、集中	危機管理、緊張感のある会議
セロトニン	気分安定、幸福感	メンタルヘルス、ウェルビーイング
オキシトシン	信頼、愛着、協力	心理的安全性、チームワーク
コルチゾール	ストレス反応	バーンアウト、ハラスメント
テストステロン	競争、自信、地位追及	リーダーシップ、リスクテイク

「ニューロマーケティング」に関連して、ハーバードビジネスレビュー2026年8月号「世界標準の経営理論」から早稲田大学 入山章栄教授の「組織神経科学の理論」について紹介いたします。

入山教授によれば、神経科学の知見を経営学に応用する新しい学術領域が「組織神経科学」であるとのこと。そして、脳のメカニズムの中で重要な神経伝達物質やホルモンの主な機能とビジネスとの関係について述べられています。

（図） 著作作図
引用：ハーバードビジネスレビュー2026年8月号 世界標準の経営理論 入山章栄教授

②-2『国家公務員スキル一覧』

ドーパミンの主な機能は、報酬・学習・動機づけで、ビジネスとの関係はイノベーション・起業家精神・エンゲージメントになります。

同様に、

ノルアドレナリンは、注意・覚醒・集中で、危機管理・緊張感のある会議。

セロトニンは、気分安定・幸福感で、メンタルヘルス・ウェルビーイング。

オキシトシンは、信頼・愛着・協力で、心理的安全性・チームワーク。

コルチゾールは、ストレス反応で、バーンアウト・ハラスメント。

テストステロンは、競争・自信・地位追及で、リーダーシップ・リスクテイク。

我々ビジネスパーソンとしてはセロトニン、オキシトシンのウェルビーイング、心理的安全性を土台にドーパミンやテストステロンを上手くコントロールしてイノベーションやリーダーシップを発揮していけば良いのではないのでしょうか。

また、「好きなこと」「得意なこと」でドーパミンにより、イノベーションにつなげ、「期待されること」でオキシトシンにより、信頼できるチームワークでビジネスに没頭できる可能性が高まります。

この「組織神経科学」や「マーケティング思考」を意識し、「ニューロマーケティング」を実践できれば、我々ビジネスパーソンの未来も明るくなる可能性が高まります。

VUCA時代のエクセレントビジネスパーソンは、「**ニューロマーケティング**」を意識することで、いつまでも変化できる自分自身をマネジメントし、エキサイティングに、「ありたい姿」である未来の価値を創造し、自分らしい「ウェルビーイング」に近づける可能性が高まります。

医薬品・医療機器企業はこれから、「ニューロマーケティング」の知見を取り入れることで、自社を「トランスフォーメーション」し、持続可能（SDGs）な国民皆保険を含めた社会保険制度維持に貢献していくべきと考えます。

2026年9月

文責：日本ジェネリック製薬協会 広報委員会コミュニケーション広報戦略部会

(参考情報)

○『ガバナンス』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/2600901.html>
○『マーケティング思考』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/2600803.html>
○『ボジティブ思考』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/260701.html>
○『心理的柔軟性』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/260601.html>
○『魅せる化』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/260501.html>
○『レジリエンス力を高める』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/260413.html>
○『IKIGAI：生きがい』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/260302.html>
○『非認知能力を伸ばす』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/260202.html>
○『結晶性知能』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/251223.html>
○『オーセンティックリーダーシップ』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250901.html>
○『価値創造思考（イノベーション思考）まとめ』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250801.html>
○『価値創造思考（イノベーション思考）パート3』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250701.html>
○『価値創造思考（イノベーション思考）パート2』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250606.html>
○『価値創造思考（イノベーション思考）』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250501.html>
○『イノベーション・プラットフォーム』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250401.html>
○『働きがい』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250303.html>
○『心理的安全性』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250203.html>
○『社会的インパクト』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/250106.html>
○『マネジメント現在・過去・未来（パート3）』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/241202.html>
○『マネジメント現在・過去・未来（パート2）』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/241101.html>
○『マネジメント現在・過去・未来』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/241001.html>
○『金融リテラシー』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240902.html>
○『マーケティング・イノベーション』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240801.html>
○『人材バランスシート』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240701.html>
○『キャリアオーナーシップ』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240601.html>
○『レジリエンス』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240501.html>

○『非認知能力』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240401.html>
○『ファイナンス・ウェルビーイング』：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240304.html>
○『イノベーションと無形資産』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240201.html>
○『非財務情報可視化』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/240109.html>
○『2023年ノーベル経済学賞、ノーベル生理学・医学賞』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/231201.html>
○『リスクリング（鳥の目、虫の目、魚の目）』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/231101.html>
○『三位一体の労働市場改革』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/231002.html>
○『女性活躍推進』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230901.html>
○『次世代育成支援対策』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230801.html>
○『AI戦略』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230703.html>
○『PBR革命』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230601.html>
○『日本版ジョブ型』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230501.html>
○『Society 5.0』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230403.html>
○『ウェルビーイング・マーケティング』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230301.html>
○『サステナビリティ・トランスフォーメーション（SX）』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230201.html>
○『インパクト加重会計』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/230105.html>
○『KPI経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/221201.html>
○『価値創造経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/221101.html>
○『ムーンショット経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/221003.html>
○『人的資本経営（パート3）』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/220901.html>
○『人的資本経営（パート2）』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/220801.html>
○『人的資本経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/220701.html>
○『ウェルビーイング経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/220601.html>
○『VUCA時代経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/220510.html>
○『バーバース経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/220325.html>
○『ESG経営』について：日本ジェネリック製薬協会JGA
<https://www.iga.gr.jp/igapedia/ge/220120.html>